

3月定例会の日程

2日	本会議〔会期の決定、 予算大綱説明、議案 説明など〕 予算審査特別委員会
10日	本会議〔一般質問〕
11日	本会議〔一般質問〕
12日	総務委員会
15日	経済委員会
16日	文教委員会
17日	予算審査特別委員会
18日	予算審査特別委員会
19日	予算審査特別委員会
24日	本会議〔委員長報告、 質疑、討論、採決〕

けるため一千四百六十七万七千円が計上されました。特別養護老人ホーム整備に対する補助事業として一億一千万円(うち十六年度一千六百五十万円)が計上されました。

仮称・ちゅうぶ児童館建設事業として一億四千九百七十万円が計上されました。四歳未満児までの通院医療費の助成を六歳未満児まで拡大し、入・通院ともに六歳未満児まで助成を行うための費用として、一億六千三百三十万円(うち拡大分四千七十万円)が計上されました。

そのほか、緊急地域雇用創出特別基金事業に八千三百万円余をはじめ、三河大塚駅公衆便所設置事業、蒲郡港線のせせらぎ築造工事

事業、災害ハザードマップ作成事業、花博・万博に向けての誘客事業などが予算化されました。

予算審査特別委員会での主な質疑は、次のとおりです。

■歳出
●総務費

市制50周年記念事業

問 「地域の里づくり」事業は、七つの地区総代にそれぞれ上限百万円を交付し、地元民に親しまれる事業をおこなってもらうものである。しかし、十七年度以降も運営管理費が必要な場合、市はどうするのか。

答 上限の百万円のなかには、十七年度以降の運営管理費も含まれている。ただ、事業が十年、二十年と長く

続き地元根付くようであれば、地元で運営管理をお願いしたい。

●民生費

児童館の管理委託

問 児童館を民間に管理委託する考えはあるか。

答 民間委託すれば、ある程度の経費削減は可能かと考えている。住民サービスが向上されるようであれば民間委託も一つの選択肢である。ただ、住民サービスが向上されるかどうかは不安である。

●衛生費

ごみ問題

問 ごみの不法投棄の状況はどのようか。また、どう対処しているか。

答 十五年四月から十六年二月までの間で六十二件の不法投棄があった。民有地に不法投棄された場合は、市職員が現地に出向き調査をし、不法投棄者が特定できる場合には警察に情報提供している。

●農林水産業費

とよおか湖公園

問 とよおか湖公園をより魅力あるものにするために、どのようなことを考えているか。

答 遊歩道の周りにイロハカエデのような季節感のある木を植え、四季折々の景色を演出したい。

●商工費

エコバッグ

問 エコバッグ推進運動事業とはどのようなものか。

答 エコバッグの製造を中小企業に委託する雇用対策事業である。委託先は販売額等が三年前の五分の一以上減少しており、事業に占める人件費の割合が五割を超える企業などの条件がある。

●土木費

三河大塚駅多目的トイレ

問 どの位置に設置し、完成はいつ頃になるのか。

答 駅前を予定しているが、用地のほとんどがJR用地のため協議が必要であり、まだ具体的な位置は決まっていない。JRとの交渉も含め完成までには早くても六カ月程度は期間を要すると考えている。

●消防費

災害ハザードマップ

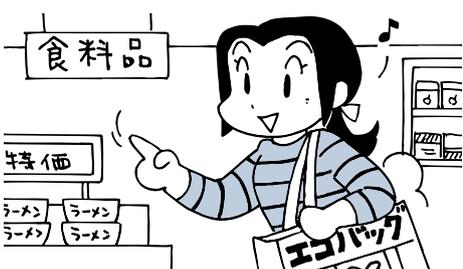
問 災害ハザードマップの作成は、どのような形を考えているのか。また、どう活用していくのか。

答 平成十六年度に県下各市が防災マップの作成を計画しており、また、国も自治体向けの作成マニュアルを手掛ける予定と聞いている。そうしたものを参考に作成したい。また、活用は、防災の出前講座等様々な機会をとらえPRしていく。

●教育費

図書室の有効活用

問 全小中学校の図書室の



～エコバッグ～
レジ袋等削減のため、スーパーやデパートなどで頻繁に用いられている簡易式の買い物バッグ。